今津日赤だより

VOL. 24
2015年秋号

目　次

地域医療連携室よりお知らせ …… 1
厚生労働大臣表彰について
当院ドクター紹介 …… 2
ナースのまど …… 3
あこがれの職業を目指して
重度認知症患者デイケアのご紹介 … 4
生活習慣病健診のご紹介 …… 5
第3回 連携医リレー紹介 …… 6

＊病院理念＊

＊基本理念　私たちは人道・博愛の赤十字精神のもと患者様に信頼される医療を行います。

＊基本方針　1.地域医療
地域の皆様から安心して健康を任される病院を目指します。
2.全人的医療
病気を治すだけでなく、病める人を癒す全人的医療を提供します。
3.医療と福祉の架け橋
医療が終わった後も、その方に適した生活を送っていただくための
お手伝いをする医療福祉センターを目指します。

今津赤十字病院

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

地域医療連携室よりお知らせ

今津赤十字病院は、平成19年より、地域の皆様の診療の窓口として、「地域医療連携室」を設置しております。

急性期の医療機関や地域の開業医の先生方との連携、介護施設や行政、地域住民の皆様との連携を大切にし、患者様がベストの医療を受けていただけるようにとの思いで、連携に取り組んでおります。

今後も、その連携を強化するとともに、療養上の相談だけでなく、患者様の生活に関する相談も受けていけるよう4名のソーシャルワーカーと1名の看護師をそろえていますので、どうぞ、お気軽に「地域医療連携室」にお声かけください。

事務副部長兼医事課長
兼医療社会事業課長
山下利典（やました としのり）

地域医療連携室のメンバー紹介

医療ソーシャルワーカー（MSW・PSW）4名 ・ 看護師1名
尾花　和憲（MSW）内科病棟担当 ／ 郷司　陽平（MSW）内科病棟担当
熊　正博（PSW）精神科病棟担当 ／ 高野　麻衣子（PSW）もの忘れ外来担当 ／ 酒井　恭子（看護師）療養支援担当

ご利用案内（地域医療連携室の主な業務内容）

急性期病院・開業医等との連携
急性期病院・開業医からの転院・入院の相談受付
介護施設等からの入院・受診の相談受付
入院患者様の転院・退院時の連絡調整

広報活動
公民館等での健康講座の開催
広報誌「今津日赤だより」の発行（年3回）

医療福祉相談窓口
介護保険など社会福祉制度の利用に関する相談
療養中の経済的・心理的な悩みの相談
退院後の生活に関する相談（転院先や介護施設の紹介・在宅サービスの紹介など）

予防医学の推進
企業健診・生活習慣病健診（協会けんぽ）
人間ドック（日帰り）予約受付

受付時間　月曜日～金曜日　午前9時～午後5時
※土曜・日曜・祝日、年末年始（12月29日～1月3日）日本赤十字社創立記念日（5月1日）

平成27年度栄養関係功労者（特定給食施設）の厚生労働大臣表彰について

去る9月27日開催の「平成27年度全国栄養改善大会（場所：福岡国際会議場）」において、当院が優良特定給食施設として厚生労働大臣表彰を受賞しました。

この表彰は、給食の管理運営が特に優秀であり他の模範とすべき特定給食施設に対して、厚生労働大臣から授与されるもので、今年度は全国で17施設が受賞しています。

この受賞を励みに、今後も安全・安心な給食の提供と栄養管理ができるよう、スタッフ一同鋭意努めてまいりたいと思います。

当院ドクター紹介

院長
藤井　弘二

専門　高血圧
生活習慣病、老年病

当院では高齢者医療と認知症医療を柱として取り組んでいます。さらに現在提唱されている地域包括ケアの実現を目指して、外来、入院医療のみならず、訪問看護、リハビリテーション、デイケアなど多様なサービスを提供し、高齢者の方々が地域で安心して過ごせるようにサポートしていきたいと思っています。医療や療養面で『なにか困った時には今津日赤にまず相談』と地域の皆様に思っていただけるように職員一丸となって頑張っていきますので、よろしくお願いいたします。

副院長
尾前　　豪

専門　内科
脳血管障害（脳卒中）

今津赤十字病院に赴任して9年目になりました。脳卒中を専門にしていますが、内科全般、特に高齢者医療にも積極的にかかわるようにしています。最近では、病院における診療のみでなく、家庭復帰に関しても力を入れるようになり、退院した後の診療をどうするかも、訪問診療も含めて検討するようにしています。個人的には、最近、ランニングを始めました。糸島半島は、とても走りやすく、仕事の後などにゆっくりマイペースで、病院近辺など糸島半島内を時々走っています。見かけたら声をかけて下さい。

精神科部長
勝冶　一夫

専門　精神科（認知症）

平成23年に当院に入職し、今年再び常勤となりました、勝冶（かつや）と申します。今後ますます増えていく認知症などの高齢者の診療を専門としています。当院ではもの忘れ外来だけでなく入院治療も行っており、薬物療法だけでなく、デイケアでの非薬物療法、作業療法なども実施しています。また高齢の方は身体疾患を抱えている方が多いですが、当院は精神科、内科が共に診ていける病院と思います。

患者さん、家族の方々とスタッフ共々伴走者として相談しながら診療を行っていけたらと考えています。人生はいつでもどこでも学びの機会と思いますので、今後も色々学んで成長していきたいと思っています。今後もよろしくお願いします。

内科
古瀬　正徳

専門　胃腸科

趣味は外国語を勉強することです。外国語を勉強すると、その国の人のことが親しく感じられます。今はネパール語を習っています。

日本語と語順は一緒です。日本語とネパール語の単語を置き換えるとネパール語になります。たくさん単語を覚えて話したいと思います。

内科
納富　昭光

専門　内科

～白い風車～

海が見える内科外来診察室の窓の下に植え込みがあります。その中に、小さな白い風車が一つ見えます。元は黄色の風車だったそうです。風雪に耐え、夏の暑さにも冬の寒さにも負けず、もうめったに回ったりはしませんが、それでもいつも健気に凛としてそこに立っています。

外来に行った時と大寿園への行き帰りには、いつも眺めています。眺めていると、この病院と大寿園で懸命に生きておられる高齢者の方たちとなんとなく似ているように思われてきて、心から応援したくなります。そしてさらに、人の一生と医療と介護の意味について色々と考える今日此の頃です。

内科
市島　久仁彦

専門　循環器、高血圧
心不全、一般内科

平成26年4月より再度赴任して参りました市島と申します。専門は心不全や高血圧などの循環器ですが、糖尿病などの生活習慣病を含めた内科疾患の診療を担当しています。

ご高齢の方を含めて、様々な疾患を併せ持つ方々が増えており、かかりつけ医として拡く診療に当たっていく所存ですので、よろしくお願いします。

精神科
牧　　篤

専門　精神科（認知症）

はじめまして。精神科医師の牧 篤と申します。
私は九州大学病院、九州医療センターでの勤務を経て、ご縁がありまして当院の精神科に勤務させていただくことになって2年目になります。私は中学と高校時代は長崎、大学時代は久留米で過ごしましたが、福岡市の出身で休日はジム通いや魚釣りなどに精を出す日々を送っております。当院精神科は外来、病棟ともにほとんどが認知症の患者様です。精神科は客観的な指標に乏しくいつも精神症状の評価に苦慮しておりますが、これからも患者様ができるだけ早く治療の場から生活の場所に移っていただくことができますように治療に取り組む所存ですので宜しくお願い申し上げます。

内科
浦江　晋平

専門　内科

平成27年4月より、今津の青い空、青い海での生活を楽しみに赴任してまいりました、浦江と申します。

「未病」のうちに、治療を行い、「大病」をできる限り防ぐ、良質な医療の提供を理想とした診療を心がけていきたいと思います。

健康面で不安がある方は、お気軽にご相談ください。

内科
友原　沙織

専門　内科

はじめまして、平成26年11月より今津赤十字病院で内科医として働いています友原沙織です。この病院の窓から見える景色の美しさと高齢ですがとても元気な患者さんに毎日、元気をいただいています。私は地域で協力して患者さんをみていく医療について学びたいと思い、この病院への赴任を決めました。年齢を重ねていくと、高血圧や糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病といわれる疾患や今、テレビのニュースでよく話題になっている認知症、そして股関節や膝などの痛みを伴う変形性関節症など1人の患者さんが多くの病気を抱えていると思います。これらの病気をできるだけ早期から予防・治療開始し、脳卒中や心筋梗塞などの死にいたる病気の発症や寝たきりの状態を防ぐことができるようにしていきたいと思います。

まだまだ至らない点も多々あるかと思いますが、ご本人、ご家族に適した治療を行えるよう日々努力していきたいと思いますので、これからもどうぞよろしくお願いいたします。

ナースのまど

認知症看護認定看護師として

認知症看護認定看護師
濱崎（はまさき）しのぶ

最近はテレビでも「認知症」の特集をよく見るようになりました。以前は痴呆という言い方でしたが、認知症に呼び方が変わり知らない方はいらっしゃらないかと思います。当院は老年病センターとして高齢者の方を対象に診察や治療をしていますが、認知症に関しても昭和63年に物忘れ外来を開設し、平成5年に重度認知症高齢者対応のデイケアを開始、平成15年から重度認知症高齢者入院治療を行っております。

私は現在一般内科病棟（3病棟）で勤務していますが、認知症の専門病棟でなくても入院される患者さんをみてみると、認知症と診断されている方、診断はなくても認知機能の低下がみられる方が多くいらっしゃいます。それだけ認知症は特別な病気ではなく、誰にでも起こるものだと思います。

内科病棟に入院される患者さんは肺炎や尿路感染症など高齢者に起こりやすい病気によって、身体的ストレスが増しています。そのような身体の不調に加えて、入院といった特殊な環境下での生活をするようになり、不安や戸惑いを感じている患者さんがほとんどだと思います。その中で、患者さんが安心して生活を送れるためにも居心地良く感じてもらうことが大切です。

そのためには、患者さんがどんな不安があるのか、何に困っているのかを患者さんの立場に立って考えることが必要です。つい看護師は患者さんの安全のため、安静のためにと行っていることで、結果患者さんを興奮させてしまったり不安にさせていることがあります。認知症看護認定看護師として、なぜ興奮させてしまったのか、なぜ点滴を抜くのかを、患者さんの気持ちになってスタッフと一緒に考え、患者さん一人一人に合ったケアを探していきたいと思っています。

身体の不調が改善された患者さんは徐々に元気になられ、入院前の行動パターンに戻られます。退院後も同じような生活の継続ができるためにも出来ていることを奪うことのないような、ケアの提供や環境調整が大切です。そして患者さんが住み慣れた場所で心地よく生活を続けていくためにも、私たちは看護・介護のプロとしてご家族の負担を軽減できるように相談にのりたいと考えています。

受診を迷っておられる方、介護で困っていることなど、電話での相談も受け付けていますので、お気軽に今津赤十字病院へご連絡ください。

福岡市立玄洋中学校 職場体験「あこがれの職業を目指して」

9月15日～9月16日の2日間

8人の中学生が、医師・看護師・リハビリテーション・薬剤師・ソーシャルワーカー・医療事務・栄養士・デイケアなどの職場体験を行いました。

「僕の将来の夢は医者になること」　2年生　男子生徒さん

職場体験をして、患者さんの病気を治して元気な状態で帰ってもらうために、することは違っても、たくさんの人が協力して行動することによって、患者さんの喜んでくれているんだと実感しました。今回の経験を生かして、医者になったら、患者さんが笑顔になってくれる事を第一に考えて仕事をしていきたいと思います。

「私の将来の夢は看護師？」　2年生　女子生徒さん

看護師さんになりたいなあと思っていたけど、予想以上に思いやりと行動力がいる仕事だと思いました。どの仕事をする上で、大切なのは「あいさつ」と「礼儀」だなと思いました。

私たちを担当してくれた看護師さんは、とてもやさしくて、私のあこがれの人だなと思いました。今から、あいさつもピシッとできるようにがんばろうと思います。

※感想の一部抜粋

重度認知症患者デイケアのご紹介

デイケアでは、認知症を患っても住み慣れた地域で家族と共に過ごせるよう認知症治療とケアを提供し、在宅生活を支援しています。

デイケア看護係長
永田貴代（ながたたかよ）

当院デイケアの特徴

当院デイケアの特徴は、精神科医師・看護師・作業療法士・介護福祉士・精神保健福祉士などの専門職がチームで認知症治療とケアを行っています。スタッフの中には、認知症ケア専門士もいます。

医療保険のデイケアのため、介護保険申請なしで利用でき、また介護保険サービスと併用も可能です。また、認知症治療やケアだけでなく、全身状態の健康チェックも受けられます。

デイケアの活動内容

デイケアの主な活動は、レクレーション、作業療法、音楽療法、脳トレーニング、日常生活訓練（排泄・食事・歯磨きなど）があります。患者さんの個別性を考え、楽しく安全に実施できるよう工夫しています。

患者さんにとってデイケアは、安らぎのある環境でありたいと思います。その人らしさを大切にした声かけやケアを心がけています。また看護師は、受け持ち患者さんのケアだけではなく、介護させているご家族とも情報交換を行い、在宅介護のサポートをしています。家族会を3回／年ほど開催し、スタッフとご家族同士の交流を通して認知症介護の難しさを共感し、互いに支え励まし合う機会となっています。

週に2～3回、屋外の畑やプランターで野菜を育てています。

屋外での園芸活動

園芸活動で収穫した野菜を使った調理活動をしています。

日常生活訓練

レクリエーション

四季に合わせた行事（夏祭り、敬老会）を企画しています。
また近隣の保育園やボランティア団体からの慰問行事も行っています。

夏祭り

敬老会にて抹茶とお菓子を振る舞い

お待ちしております

デイケアスタッフ

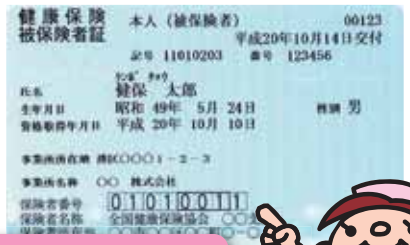
最後に…

国の目指す地域包括ケア政策は、高齢者の方が入院ではなく、住み慣れた地域や自宅で過ごせる在宅支援システムです。デイケアは、介護保険サービスと共に認知症高齢者の在宅支援ニーズとして高いと思います。介護保険サービスだけでは支援が不足していませんか。認知症進行の予防としてデイケアに参加しませんか。スタッフ一同、患者さんとご家族が末永く在宅でお過ごしになれるよう全力でサポートいたします。どうぞよろしくお願いします。

生活習慣病健診のご紹介

今津赤十字病院では、予防医学にも力を入れています。健康を維持していく為には、早期発見→早期治療が大切です。

１年に１度、是非、生活習慣病健診を受けませんか？今津赤十字病院では、協会けんぽの被保険者の方を対象に生活習慣病健診を行っています。当日の流れについて説明します。



この色の保険証を持っている方が対象です。

一般健診（満35～74歳）（自己負担額最高 7,038円）

受付後、専用のお部屋へ案内します。
↓
看護師による説明・採血・バイタル測定
↓
尿・便検体提出
↓
胸部レントゲン
↓
視力・聴力検査
↓
心電図検査
↓
医師による診察
↓
胃カメラor胃透視を選択して頂きます
↓
終了（午前中には全て終了します。）

結果は2週間ほどで送らせて頂きます。

待合室

胸部レントゲン

心電図

胃カメラ

※経口・経鼻を選択できます

または

胃透視

オプション健診（満40歳・50歳の方）（自己負担額最高 4,714円）

一般健診に採血項目の他、以下の検査を追加できます。

眼底検査

肺機能検査

腹部エコー検査

ご予約・お問い合わせは、今津赤十字病院 地域医療連携室まで。

TEL.092-806-2111

第3回 連携医リレー紹介

当院では、さまざまな医療機関との連携を大切にしています。このコーナーでは、リレー方式で各医療機関の方に登場していただき、連携について語っていただきます。第3回目は、三愛クリニック、アカデミアはらだ内科・消化器科です。

三愛クリニック（福岡市西区周船寺）

理事長　田中 三津子 先生

当クリニックは、202号線沿いの周船寺郵便局の向かいにある、外科、消化器内科、人工透析内科のクリニックです。私の実兄が開業していた「田中外科胃腸科」をH14年6月に継承し、新たに人工透析を開設して名前を「三愛クリニック」と変えて開業いたしました。また、昨年の6月には、築約50年の建物を5階建てに新築し、透析ベッドも20床に増床しました。

西区は、九大伊都キャンパスや田尻地区の都市整備が進み、人口は増加傾向にありますが、周船寺地区でも高齢化が年々進んでいます。その様な中で、昨年の新築開院の際に通所リハビリテーションを併設し、介護予防、認知症予防にも力をいれています。西区は自然と都市化、歴史と文化が調和した住みやすい土地柄です。地域の方が高齢になっても、住み慣れた地域で暮らしていけるような医療と介護の場を提供したいと思っております。また、高齢化に伴い認知機能の衰えた方が多くなっているように思います。

▲理事長　田中 三津子先生　　▲院長　吉田 淳一先生

今津赤十字病院には、認知症診断、入院治療や物忘れ外来などで日頃大変お世話になっております。これからも、病診連携を深めて、地域の皆様の健康維持、介護予防、認知症予防に努め、地域包括ケアの一助になれるようなクリニックを目指したいと思っております。

▲外観

アカデミアはらだ内科・消化器科（福岡市西区富士見）

院長　原田 裕治 先生

当院は、九大伊都キャンパスに近い富士見（旧　田尻）にあります。開業当時は比較的静かな場所でしたが、最近は毎朝、大勢の小学生、オートバイ・自転車通学の大学生が通る賑やかな地域となりました。出勤時には元気に通学する小学生や学生さんからエネルギーをもらって日々の診療を頑張っております。さて、当院は2008年に開業し、消化器疾患を中心に、一般内科の診療を行っております。風邪ひきの学生さんから、認知症のご高齢の方まで、いろいろな患者様が来院されます。今津赤十字病院の先生方やスタッフの皆様には、ご高齢の患者様の急な入院や認知症の治療、在宅療養中の訪問看護などで、大変お世話になっています。特にご高齢の方は病状がはっきりせず、また合併症や認知症などのため、診療が非常に難しいと実感しておりますが、そんな困った時の医療の砦が、今津赤十字病院です。いつも迅速かつ的確にご対応いただいており、患者様以上に感謝いたしております。

周船寺・元岡地区の高齢化が進行しており、今津赤十字病院の皆様と一緒に、地域でずっと安心に暮らせる医療環境の構築に尽力していきたいと思います。

▲外観

診療案内

◆**診療科目**／内科・精神科(認知症)・神経内科・胃腸科・循環器科・リハビリテーション科・放射線科
◆**受付時間**／(月曜日～金曜日)午前8時30分～午前11時30分及び午後1時30分～午後3時30分
◆**休　診　日**／土曜・日曜・祝日、年末年始(12月29日～1月3日)、日本赤十字社創立記念日(5月1日)
※ご不明な点がございましたら、お気軽に病院までお問い合わせください。

今津赤十字病院　外来診療担当表

平成27年10月1日から

診療科目			月	火	水	木	金	土	日
内科	午前	初診	浦江　晋平	尾前・友原	関　拓紀	菰田　圭佑	浦江　晋平		
		再診	尾前　豪	藤井　弘二	藤井　弘二	藤井 弘二(生活習慣病)	藤井　弘二		
				納富　昭光	尾前　豪	市島　久仁彦	市島　久仁彦		
					古瀬　正徳				
	午後(初診及び再診)		古瀬　正徳	市島　久仁彦	関　拓紀	菰田　圭佑	友原　沙織		
精神科	午前(再診のみ)		田中　和宏	牧　篤	勝冶　一夫	勝冶　一夫	本田　慎一	デイケアのみ	デイケアのみ
	午後 認知症外来(新患・予約制)		勝冶　一夫	勝冶　一夫	勝冶　一夫	勝冶　一夫	勝冶　一夫		
			牧　篤	畑部　暢三	牧　篤		牧　篤		

交通アクセス

◆**JRでのアクセス**
・JR九大学研都市駅下車の場合
JR九大学研都市駅南口前より病院無料送迎バスをご利用ください。
(下記時刻表を参照ください)

・JR今宿駅下車の場合
昭和バス「今宿駅前」バス停より、「西の浦行き」乗車、「日赤入口」バス停下車、徒歩約10分

◆**お車でのアクセス**
・西九州自動車道今宿ICより約10分

無料送迎バス

◆**送迎時刻表**／　JR九大学研都市駅南口前より、無料送迎バスを運行しておりますので、お気軽にご利用ください。

便		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
病院→JR九大学研都市駅南口前		8:55	9:35	10:15	10:55	11:35	12:15	12:55	13:35	14:15	14:45
JR九大学研都市駅南口前→病院		9:15	9:55	10:35	11:15	11:55	12:35	13:15	13:55	14:35	15:00
運行日	平日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	土日祝祭日	―	○	○	○	○	―	―	―	○	―

※平成27年2月1日改正

▲病院ホームページはこちらからアクセス!

JR九大学研都市駅南口前です。

今津赤十字病院

〒819-0165　福岡市西区今津377番地
TEL(092)806-2111(代表) FAX(092)806-2314
ホームページ　http://www.fukuoka.jrc.or.jp/imazu/

広　報　誌／今津日赤だよりvol.24
発　行　日／平成27年11月5日
発行責任者／藤井　弘二
編集委員長／武田　義夫
発　　行／今津赤十字病院